



和歌山県・紀の川市
＼桃研究のスペシャリストによる／
特別サテライト講義を開催します！
～核割れ・みつ症と最新技術を研究の最前線から～

和歌山県紀の川市(市長:岸本健)は、市の農業における課題解決・発展につながる人材の確保や技術の開発・導入などを目的として、市内に新たな教育機関(農学部)の誘致を進めています。

この度、桃研究のスペシャリストを招聘し、桃生産者が直面している「核割れ」や「みつ症(高温障害)」等の課題に加え、省力化技術や海外輸出を見据えた販売戦略等、今後の桃生産に欠かせない知見を解説するサテライト講義を開催いたします。

最先端の研究を地域内に広め、地域における農学部の必要性の機運を更に高めていきたいと考えておりますので、報道関係者の皆さまにご案内させていただきます。

【開催概要】

- 日 程 : 令和7年10月27日(月) 午後 6 時00分～8 時30分
- 場 所 : 紀の川市役所 本庁5階 501大会議室
- 参加費 : 無料
- 対 象 : 市内の桃の生産者をはじめ農業関連者
- 講師・内容 : 福島大学農学群食農学類 准教授 高田 大輔 氏
「省力樹形およびスマート技術の活用について」
「東南アジアを中心とした桃の販売動向」
岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域 教授 福田 文夫 氏
「核割れおよびみつ症のメカニズムと対策について」

【本件に関する問い合わせ先】

和歌山県 紀の川市役所 企画部企画経営課 担当:西端・辻・森本

TEL: 0736-77-2511 FAX: 0736-77-4910 E-MAIL: k030600-001@city.kinokawa.lg.jp



笑顔で
歩んだ20年
輝く未来へ
紀の川市

桃研究のスペシャリストによる 特別サテライト講義

参加無料

桃の生産者の
みなさまへ

—— 核割れ・みつ症と最新技術を研究の最前線から ——

いま桃生産者が直面している「核割れ」や「みつ症(高温障害)」は、農業経営に直結する深刻な課題です。

これらの現場課題に加え、省力化技術や海外輸出を見据えた販売戦略など、今後の桃生産に欠かせない最新の知見を解説します。

桃の最新研究を紀の川市内で学べる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

福島大学・岡山大学から
桃研究のスペシャリストが
紀の川市にやってくる！



福島大学
農学群食農学類 准教授

高田 大輔氏

果肉障害対策やドローン・3Dモデルを用いた樹形の改善、さらに桃の海外輸出時の流通環境、品質調査、嗜好性調査を行い、福島県の桃の生産・販売に貢献。



岡山大学 学術研究院
環境生命自然科学学域 教授

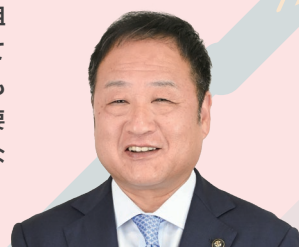
福田 文夫氏

桃の生理障害・高温障害の発生メカニズムの基礎研究から、音響振動法等の果実を切らずに障害の発生の有無を判別できる技術など、生産現場の課題解決に向けた応用研究まで幅広く研究を行う。

市長からのメッセージ

市が取り組む大学の農学部誘致事業の一環として、農業分野の課題解決に取り組む大学教授を招聘し、農業関係者の皆さまを対象にサテライト講義を開催いたします。紀の川市の農業を未来につなぐためには、最新の知識や技術の導入が欠かせません。今回の取り組みが、生産者の皆さまにとって有益な学びの場となるとともに、地域における農学部の必要性を感じていただく機会になれば幸いです。

紀の川市長 岸本 健



プログラム

- 18:00 開会の挨拶
- 18:10 紀の川市長 岸本健
- 18:10 講義「省力樹形およびスマート技術の活用について」
- 19:10 講義「東南アジアを中心とした桃の販売動向」
- 19:10 福島大学 農学群食農学類 准教授 高田 大輔氏
- 19:10 休憩
- 19:20 講義「核割れおよびみつ症のメカニズムと対策について」
- 20:20 岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域 教授 福田 文夫氏
- 20:20 閉会の挨拶
- 20:30

(※変更の可能性がございます)

開催情報

日時

10月27日(月)

● 18:00 ▶ 20:30

場所

紀の川市役所 501会議室

参加費

無料

定員

70名

対象

市内の桃の生産者をはじめ
農業関係者

申込み期限

10月24日まで

申込み方法

下記の2つの方法でお申し込みが可能です

① インターネット申し込み

下記の二次元コードから可能です

② 電話申し込み

紀の川市企画経営課 Tel:0736-77-2511

問い合わせ先 紀の川市企画経営課 Tel:0736-77-2511

申し込みはこちらから
(申し込み期限:10/24)

